

EndNote Web を使うには

【ユーザ登録・学内/学外アクセス方法】

EndNote Web

【学内から】農図 HP「データベースクイックリンク」から

⇒<http://www.myendnoteweb.com/>

【学外から】SSL-VPN Gateway サービス(要 ECCS アカウント)

⇒<https://gateway.itc.u-tokyo.ac.jp/>

■ユーザ登録

★Web of Science のユーザーアカウントと共通です。既に登録されている方は登録不要です。

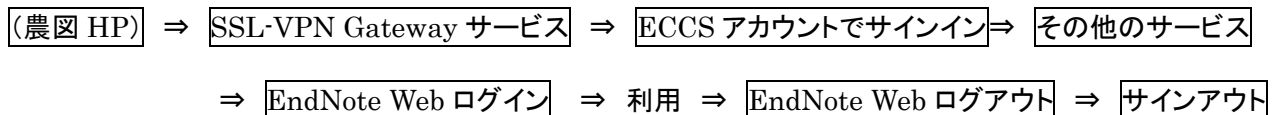
- ① EndNote Web にアクセス。
- ② 「登録」をクリック。

★パスワード作成上の注意

- ・8文字以上
- ・アルファベット、数字、記号を必ず使ってください。

■学外からの利用の流れ

・ユーザー登録後は学内・学外から利用できますが、他のデータベース等と連携して利用する場合は、以下の方法が便利です。



■使い方で困ったら

GACoS FAQ 「EndNote Web を使うには？」を参照


⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/enw.html>

ユーザー登録、学内・外からの利用方法、マニュアル等、必要な情報を掲載

■問い合わせ： 東京大学附属図書館 ASK サービス <https://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ask/index.jsp>

この資料に関するお問合せ：東京大学情報基盤センター学術情報リテラシー係
TEL: 03-5841-2649(内線:22649) E-mail: literacy@lib.u-tokyo.ac.jp

【データベース検索結果をダイレクトにインポート】 —①Web of Science の場合

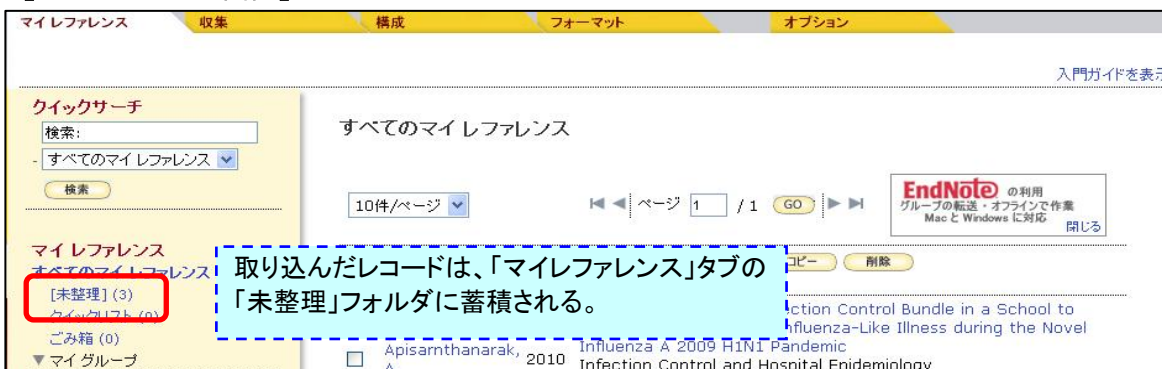
- ① EndNote Web 画面上の「ISI Web of Knowledge」をクリックした後、「Web of Science」のタブをクリックして Web of Science にアクセス。
 - ② Web of Science の検索結果で EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックを付ける。
 - ③ 「EndNote Web に保存」をクリック。
 - ④ 完了のメッセージ表示が表示され、取り込んだレコードには  のアイコンが表示される。
-
- ⑤ EndNote Web 画面で**ブラウザの更新ボタンをクリック**すると、「マイレファレンス」タブの「未整理」フォルダにレコードが取り込まれる。



【Web of Science 画面】



【EndNote Web 画面】



【レコードをフォルダに移す】

- ① 「未整理」フォルダをクリックし、取り込んだレコードを表示する。
- ② すべて(フォルダ内全レコード)、ページ(ページ内全レコード)または、フォルダに移したいレコードの左端にチェックを付ける。
- ③ 「グループに追加」のメニューの中から、どのフォルダに移すかを選択する。
(「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
- ④ 選択したフォルダにレコードが移動する。



文献管理のコツ！
取り込んだレコードはその都度
こまめにフォルダに移しましょう！

【フォルダの共有・管理】

- ① 「構成」タブ⇒「マイグループの管理」を選択。
- ② 共有したいフォルダの「共有」にチェックを付ける。
- ③ 「共有の管理」をクリックし、「このグループの共有を開始します。」で共有相手のメールアドレスを入力する。



【データベース検索結果をテキストファイルからインポート】-①ScienceDirect の場合

- ① ScienceDirect の検索結果で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② Export Citations のアイコンをクリック。
 - ③ 「RIS format」を選択し、Export ボタンをクリックする。
 - ④ 「ファイルのダウンロード」の画面が表示されたら、「保存」をクリック。
(これが EndNote Web に取り込むファイルとなる。)
-
- ⑤ EndNote Web 画面で、「収集」タブ⇒「レファレンスのインポート」を選択。
 - ⑥ 「ファイル」の「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定。(④で保存したファイル)
 - ⑦ 「フィルター」は「RefMan RIS」を選択。
 - ⑧ 「インポート先」で、取り込みたいフォルダ名を指定。
(「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
 - ⑨ 「インポート」ボタンをクリック。
 - ⑩ インポート結果が表示される。

【ScienceDirect 画面】

②

①

③

④

【EndNote Web 画面】

⑤

⑥

⑦

⑧

⑧

⑨

⑩

フィルターリストのカスタマイズ
フィルタの全リストから適宜選択し、
「リストにコピー」をクリック

⑩

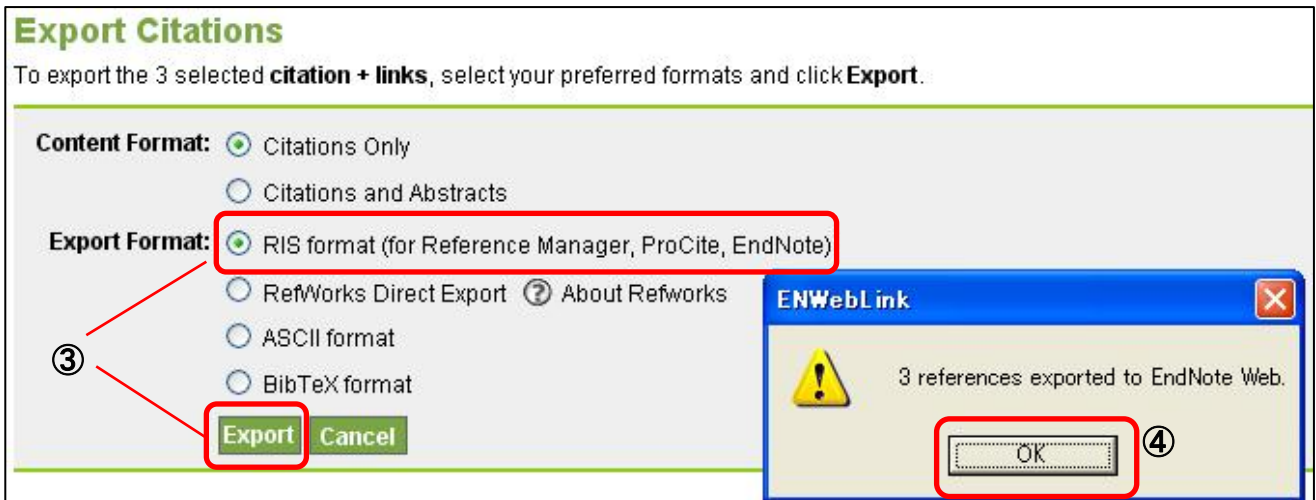
3 件のレファレンスを "002練習" グループにインポートしました。

【補 足】 ScienceDirect のダイレクトインポート

* プラグインツールCWYWがインストールされていれば、ダイレクトインポートが可能です。

- ① ScienceDirect の検索結果で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② Export Citations のアイコンをクリック。
 - ③ 「RIS format」を選択し、Export ボタンをクリックする。
 - ④ ENWebLink の画面で、OK ボタンをクリックする。
-
- ⑤ EndNote Web 画面で**ブラウザの更新ボタンをクリック**すると、「マイレファレンス」タブの「未整理」フォルダにレコードが取り込まれる。
- 以降の操作は p.3「レコードをフォルダに移す」を参照

【ScienceDirect 画面】



【補 足】

■ 取り込んだレコードを編集したい

・「マイレファレンス」タブ⇒フォルダをクリックし、編集したいレコードを表示⇒レコードのタイトルをクリック

■ 手入力でレコードを入力したい

・「収集」タブ⇒新しいレファレンス

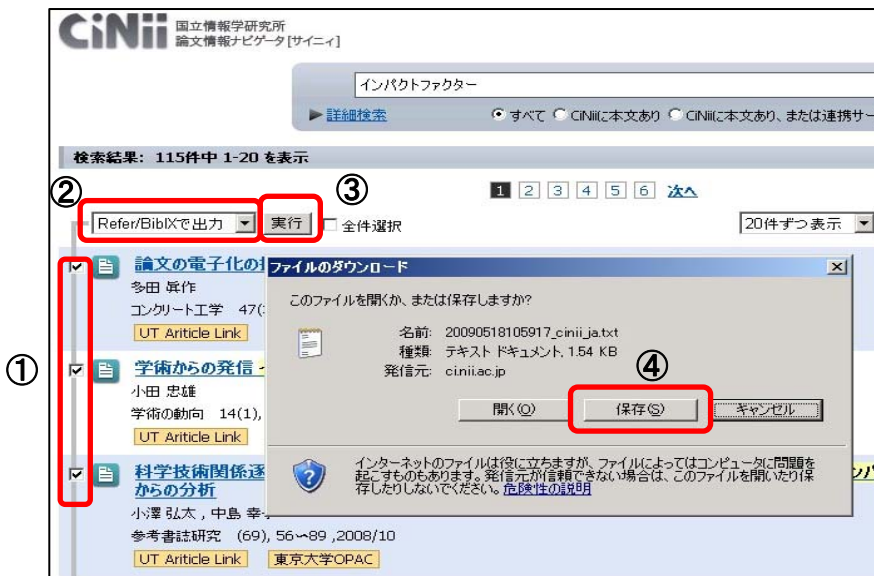
■ 各データベースの取り込み方法を知りたい

・ヘルプ⇒インポートフォーマットを参照
 ・「EndNote Web クイックレファレンスカード」p.2 参照

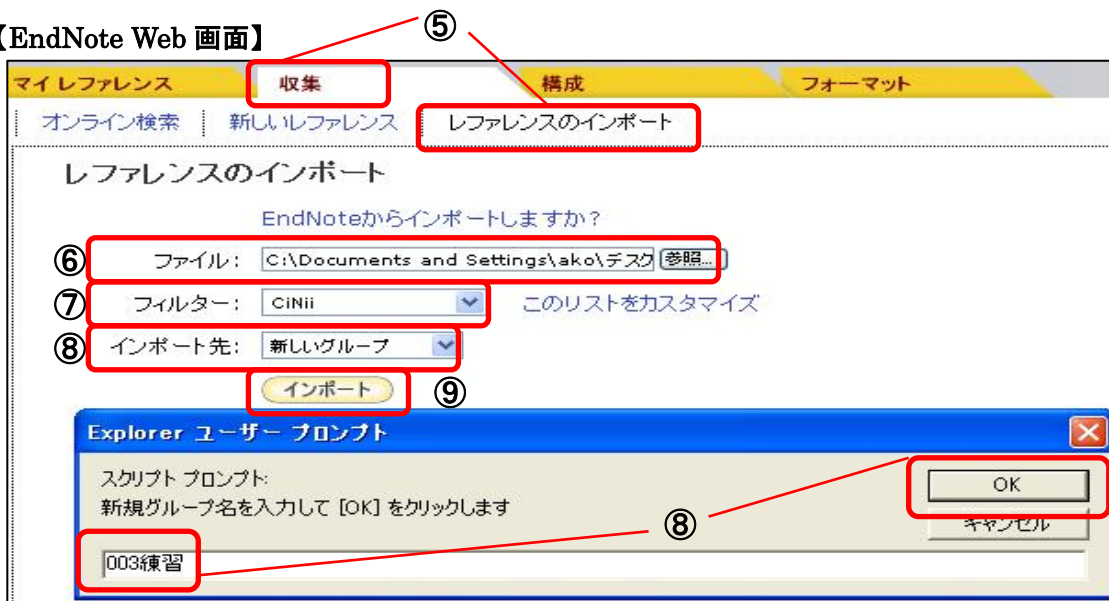
【データベース検索結果をテキストファイルからインポート】-②CiNiiの場合

- ① CiNii 検索結果画面で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② 「操作を選択」⇒「Refer/BibIX で出力」を選択。
 - ③ 実行ボタンをクリック。
 - ④ 「保存」をクリックして、テキストファイル形式(.txt)で保存。
(これが EndNote Web に取り込むファイルとなる。)
-
- ⑤ EndNote Web 画面で、「収集」タブ⇒「レファレンスのインポート」を選択。
 - ⑥ 「ファイル」の「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定。(④で保存したファイル)
 - ⑦ 「フィルター」は「CiNii」を選択。
 - ⑧ 「インポート先」で、取り込みたいフォルダ名を指定。
(「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
 - ⑨ 「インポート」ボタンをクリック。
 - ⑩ インポート結果が表示される。

【CiNii 画面】



【EndNote Web 画面】



【参考文献リストの作成】

- ① 「フォーマット」タブ⇒「文献リストの作成」を選択。
- ② 「レファレンス」で、参考文献リストにしたいフォルダを選択。
- ③ 「書誌スタイル」は、投稿する雑誌で指定されている、文献リストの書式を選択。
- ④ 「ファイル形式」は「HTML」を選択。
- ⑤ 「プレビュー & 印刷」をクリック。
- ⑥ 別画面が開き、指定した書式での文献リストが表示される。(コピーして原稿に貼り付けるなどして活用。)

The screenshot shows the 'Format' tab in the EndNote Web interface. The 'Bibliography Style' dropdown is set to 'Vancouver'. The 'File Format' dropdown is set to 'HTML'. The 'Preview & Print' button is highlighted. A callout box on the right shows the 'Bibliography Style' list with 'Vancouver' selected and copied to the 'My List'.


参考文献リスト書式リストのカスタマイズ
 書式の全リストから適宜選択し、**マイリストにコピー**をクリック

⑥

The screenshot shows the generated bibliography list in the EndNote Web interface. The list contains three entries:

1. Ang B, Poh BF, Win MK, Chow A. Surgical Masks for Protection of He Influenza A (H1N1)-2009: Results from an Observational Study. Clin I
2. Ang B, Poh BF, Win MK, Chow A. Surgical Masks for Protection of He Influenza A (H1N1)-2009: Results from an Observational Study. Clin I
3. Nguyen JT, Hoopes JD, Le MH, Smee DF, Patick AK, Faix DJ, et al. T Highly Active and Synergistic against Drug Resistant Influenza Virus S

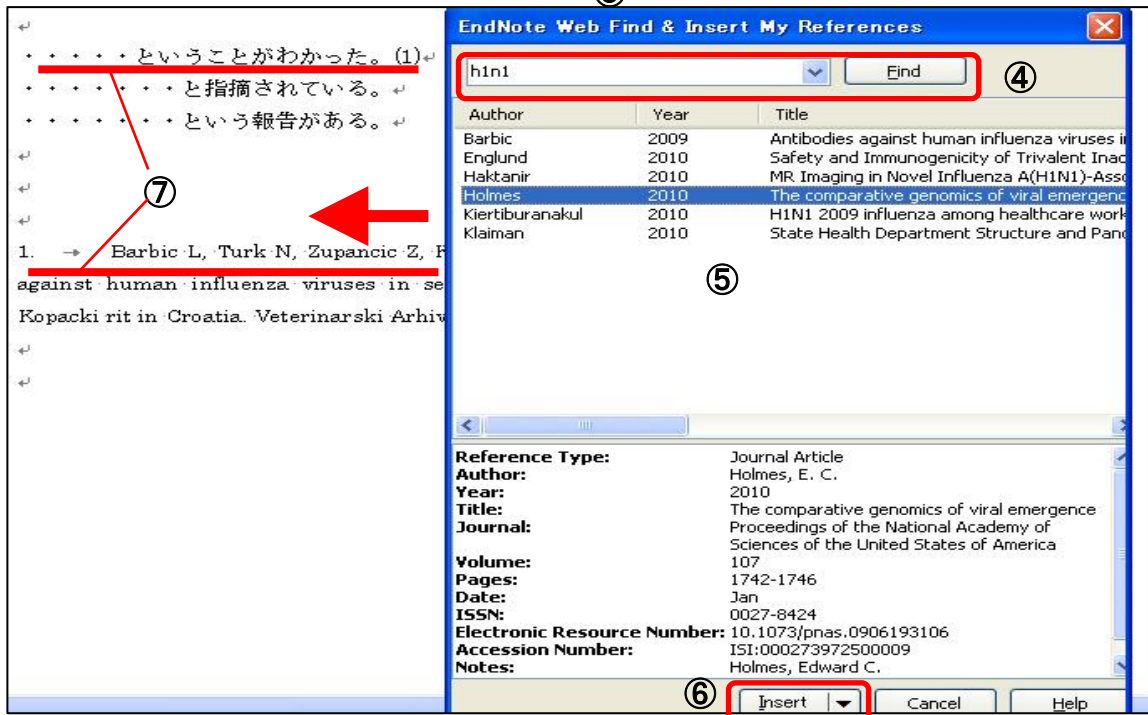
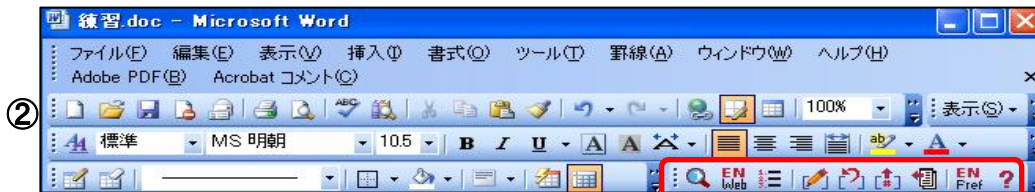
【参考文献リストの作成】ー原稿ファイルから生成する方法 ～プラグインを利用した場合～

- ① 「フォーマット」タブ⇒「CWYW(Cite While You Write)プラグイン」を選択し、適宜ダウンロードおよびインストールする。
- ② 論文原稿を Word ファイルで用意する。
(Word を起動すると、ツールバーにプラグインのアイコンが表示される。)
- ③ Word 論文の必要な箇所にカーソルをあわせ、プラグインの  をクリックする。
- ④ 検索ボックスに検索語を入れ、Find ボタンをクリックする。
- ⑤ 検索語を含む EndNote Web のレコードが表示される。
- ⑥ 引用するレコードを選択し、Insert ボタンをクリックする。
- ⑦ Word の引用箇所に引用する文献情報が表示されるので、適宜ファイルを上書き保存。

【EndNote Web 画面】



【Word 画面】



書式の変更など

引用情報の変更



* プラグインのアイコンは Word のバージョンによって異なります。